

角噴水の時計仕掛の正午なり

時間延長噴水の夏時間

噴水のつばさ砂時計のくびれ

あけぼのや噴水はまだ目覚めざる

噴水の銃身朝の水の底

あけぼのや噴水池はまだ平ら

噴水の寝静まりたる夜中かな

噴水も夜は大人しき只の池

噴水の止りし夜の蛇口かな

伸び伸びて噴水に空大き過ぎ

噴水に遠き青空遠き雲

噴水に青空遠く大き過ぎ

噴水に青空大き過ぎにけり

噴水は伸びて青空大き過ぎ

噴水を照らす光が水の中

足もとに噴水の影来てる

ものを煮ることなき水が噴水に

噴水の逸れて大きな水たまり

噴水のしぶいて水に戻りけり

噴水に夕立の水も循環す

噴水の鬨つてゐる夕立中

噴水の風下に立つ水鉄砲

噴水は大きな雲になりたくて

噴水の見える給水塔の丘

びしよびしよの噴水の辺に人を待つ

噴水の青空に手の届かざる

噴水の丈にも足らぬ深さかな

噴水の丈ほどもなき深さかな

中央の噴水に向け小噴水

噴水に賽銭投げて帰国せり

角噴水の正午の高さ峰を越す

噴水の精一杯といふ高さ

噴水を紙飛行機で飛び越して

噴水の止まりし駅に終電車

噴水は高く花氷は太く

噴水のなき公園の若葉かな

噴水の根本しつかりしてゐる

噴水の根元銃身束ねある

壇噴水の途中で落る水もかな

噴水だ水鉄砲を空に打つ

噴水に擬態してゐる水の粒

噴水や水鉄砲を空に打つ

噴水を水鉄砲でやつつける

7:43am

10:44am

2026.5.6【全然堂歳時記夏】

【噴水】 7-25/10

2026

この池に白けられ上り噴水を5:30 10:10 am

噴水の仕掛けの見ゆる朝の池 22:22

びしよ濡れの噴水徒勞ではないか

噴水に擬態してゐる水の粒

あけぼのの噴水池の平べつた

ものを煮ることなき水が噴水に

噴水に擬態してゐる水の粒

噴水に遠き青空白き雲

噴水のなき公園の若葉かな

噴水の光をひしよの人

噴水の根本しつかりしてゐたる

足もとに噴水の影来て騒ぐ

噴水の光をひしよの人

噴水の丈ほどもなき深さかな

夕立と闘つてゐる噴水よ

噴水の光をひしよの人

噴水の精一杯といふ高さ

一時間延長大噴水に夜の人出

噴水の光をひしよの人

中央の噴水に向け小噴水

噴水を照らす光が水の中

噴水の光をひしよの人

噴水のしぶいて水に戻りけり

噴水を照らすライトも水に濡れ

噴水の光をひしよの人

噴水の外れて大きな水たまり

噴水も夜はおとなしき只の池

噴水の光をひしよの人

噴水の見える給水塔の丘

噴水も水鉄砲も人の知恵

噴水の光をひしよの人

一角噴水の時計仕掛の正午なり

噴水で人を胴上げしてみたき

噴水の光をひしよの人

びしよびしよの噴水の辺に人を待つ

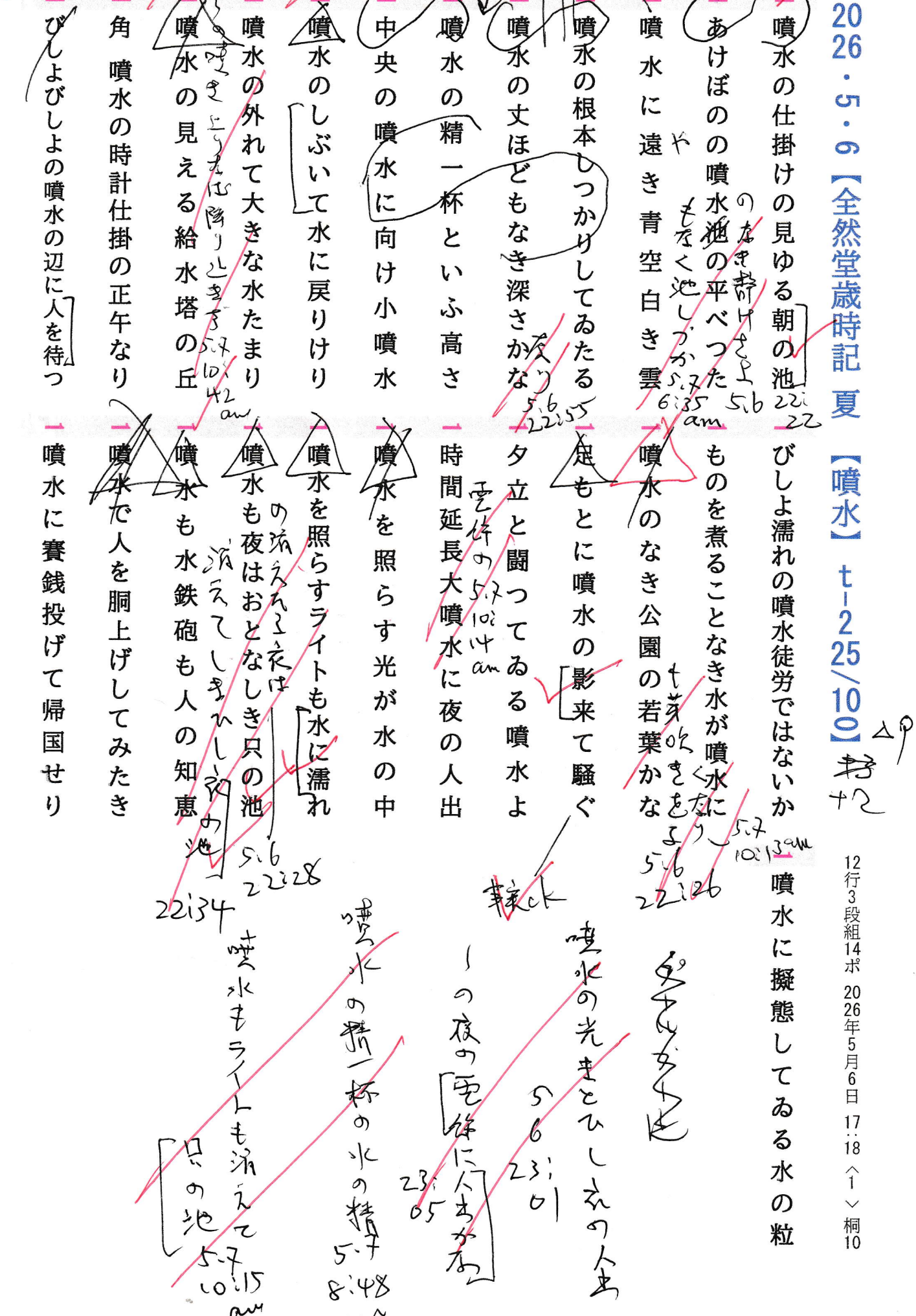
噴水に賽銭投げて帰国せり

噴水の光をひしよの人

水噴 10:12 am

噴水の(鏡(映)を降)止まり 5:30 6:33

この池に白けられ上り噴水を5:30 10:10 am



噴水の精一杯の水の精 5:30 8:48 am

夜の(電線)に人出がある 23:05

靴

あけぼの

- 一 この池に日はまた上る噴水も
- 一 噴水の仕掛けの見ゆる朝の池
- 一 噴水に遠き青空白き雲
- 一 噴水の根本しつかりしてゐたる
- 一 噴水の丈ほどもなき深さなり
- 一 中央の噴水に向け小噴水
- 一 噴水のしぶいて水に戻りけり
- 一 噴水の外れて大きな水たまり
- 一 角噴水の時計^{仕掛}の正午なり
- 一 びしよびしよの噴水の辺に人を待つ
- 一 びしよ濡れの噴水徒勞ではないか
- 一 ものを煮ることなき水が噴水に
- 一 夕立に負けず噴水立ち上る
- 一 電飾の大噴水に夜の人出
- 一 噴水を照らすライトも水に濡れ
- 一 噴水の午前0時に何もなし
- 一 噴水に賽銭投げて帰国せり
- 一 噴水に擬態してゐる水の粒

一角噴水の時計仕掛の正午なり

足もとに噴水の影来て騒ぐ

噴水の精一杯といふ高さ

噴水の午前0時に何もなし

ものを煮ることなき水が噴水に

噴水の精一杯の水の精

あけぼのや噴水はまだ目覚めざる

噴水の水噴く限り水降らす

噴水の仕掛けの見ゆる朝の池

あけぼのや噴水もなく池静か

噴水の外れて大きな水たまり

噴水の底穴みゆる日の出かな

この池に日はまた上る噴水も

噴水のしぶいて水に戻りけり

水抜いて噴水洗ふシャワーかな

電飾の大噴水に夜の人出

噴水に叩き被さる夕立かな

噴水を紙飛行機で飛び越して

噴水の消えてしまひし夜の池

噴水に夕立の水が紛れけり

駅前の噴水見ゆる高架駅

噴水の寝静まりたる夜中かな

噴水の鬨つてゐる夕立中

噴水の止まりし駅に終電車

噴水に擬態してゐる水の粒

夕立と鬨つてゐる噴水よ

ひばり野に遠く噴水噴きあがる

噴水といふ大いなる水遊び

夕立に負けず噴水立ち上る

噴水の根本しつかりしてゐたる

太陽にほえる！噴水に張り込んで

びしよ濡れの噴水の辺に人を待つ

壇 噴水の途中で落る水もかな

噴水のひと日晒し風晒し

びしよ濡れの噴水徒勞ではないか

噴水と水鉄砲のメカニズム

噴水に遠き青空遠き雲

噴水の丈ほどもなき深さなり

噴水や伸びて縮んで小賢しう

噴水に遠き青空白き雲

噴水の出を待つてゐる女神像

噴水に青空大き過ぎにけり

中央の噴水に向け小噴水

噴水を照らす光が水の中

噴水に賽銭投げて帰国せり

噴水を照らすライトも水に濡れ

角 噴水の正午の高き峰を越す